

講座名	科目	冊子名	該当ページ	訂正前	訂正後	追加日
公害大気	大気特論	テキスト	P34	<p>STEP6の計算式</p> <p>CO2乾き燃焼ガス基準濃度 (ppm) $= \text{SO}_2\text{発生ガス量} \times 1,000,000 / \text{乾き燃焼ガス量}$ $= 72.81 \times 1,000,000 / 557.5 = 560$ 正解—————560ppm</p>	<p>Step 6 CO2 の乾き燃焼ガス基準濃度の計算</p> <p>CO2 乾き燃焼ガス基準濃度(%) $= \text{CO}_2 \text{ 発生ガス量} \times 100 / \text{乾き燃焼ガス量}$ $= 72.5 \times 100 / 557.5 = 13.0$</p> <p>SO2 の乾き燃焼ガス基準濃度の計算 SO2 乾き燃焼ガス基準濃度(ppm) $= \text{SO}_2 \text{ 発生ガス量} \times 1,000,000 / \text{乾き燃焼ガス量}$ $= 0.31 \times 1,000,000 / 557.5 = 556.1$</p> <p>正解 ----- CO2 の乾き燃焼ガス基準濃度 = 13.0% SO2 の乾き燃焼ガス基準濃度 = 560 ppm</p>	
公害大気	公害総論	テキスト	P49解答と解説	約98%に減少した	約98%減少した	2018/4/1
公害大気	大気概論	平成29年度 実施国家試験 (大気概論)	P5 問8 正解と解説	HCFC(HFC)：塩素を持たずオゾン層を破壊しない化合物	<p>HFC：塩素を持たずオゾン層を破壊しない物質 HCFC：オゾン層を破壊しない代替フロンとして開発され、当初は実際に使用されていたが、実際には塩素を含みオゾン層破壊にも関与することが判明し、モントリオール議定書ではオゾン層破壊物質に指定された、強力な温暖化効果ガス。</p> <p>HCFCは特定フロンの代替品であり、これはオゾン層破壊をしないというふれこみで、使用量が増加しているというがグラフから読み取れる。</p>	2018/8/24